

授業科目名：大気環境学 担当者：張 代洲 履修学年：3 前

主題

大気の歴史・構造・組成の説明する上、大気中に生じている物理的・化学的な現象を概説する。これらの現象が大気環境に与える影響も説明する。

履修上の注意

特にないが、大気環境に興味を持っていること。

教科書

特にない。

参考文献

「一般気象学」(小倉義光著)

Atmospheric Chemistry and Physics (ed. Seinfeld & Pandis)、

Climate Change 1995: The science of climate change. (ed. Houghton et al.)

成績の評価方法

レポート、テスト

授業計画

- 1．大気の歴史・構造・組成
- 2．大気の流れ
- 3．気象の力学
- 4．大気中の汚染物質
- 5．大気中の浮遊粒子
- 6．対流圏化学
- 7．成層圏化学
- 8．大気中の拡散
- 9．雲の物理学
- 10．雲の化学
- 11．大気中の放射
- 12．大気と海洋
- 13．気候：現在までの記録と理解
- 14．気候：これからの変動？